



2023年4月14日

各位

会社名 株式会社フーバーブレイン  
代表者名 代表取締役社長 興水 英行  
(コード: 3927 東証グロース市場)  
問合せ先 取締役 石井 雅之  
(TEL. 03-5210-3061)

## 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2023年3月期の通期連結実績の見込みがたちましたので、2022年5月13日に公表いたしました通期連結業績予想値(2022年4月1日～2023年3月31日)を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 通期連結業績予想の修正

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2022年5月13日発表)	百万円 2,000 ～2,300	百万円 0 ～100	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想 (B)	2,338	58	未定	未定	未定
増減額 (B-A)	338 ～38	58 ～△42	—	—	
増減率 ( % )	16.9 ～1.7	— ～△42.0	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	1,682	△57	△59	△29	△5.51

#### 2. 業績予想修正の理由

##### (1) 売上高

売上高につきましては、ITツール事業のセキュリティツールにおいて、身代金要求型ウイルス「ランサムウェア」やメールで感染を広げるマルウェア「Emotet (エモテット)」等、感染被害が目に見える形のサ

イバー攻撃が拡大し、企業規模を問わず、サイバーセキュリティ対策強化の必要性の認識が高まっております。このような背景により、当社のセキュリティツール製商品群の需要は高まっております、販売実績が継続して伸び計画値を大幅に上回ることができました。

また、2020年4月より国内2社目の総代理店（ディストリビューター）として取り扱いを開始しております世界初のSASE（サシー）プラットフォーム「Cato SASE Cloud（ケイトサシークラウド）」は、複数の有力SIerとの二次店（リセラー）契約による販売拡大が奏功し、販売実績が積みあがりました。

ITサービス事業においては、子会社であるGHインテグレーション株式会社のITエンジニア人材の需要が強く、堅調に売上高を伸ばしました。

さらに、2022年12月31日をみなし取得日として連結子会社化した求人広告代理業及び人材紹介事業を営む株式会社アド・トップ（以下、「AD」という。）の売上高が寄与したことにより、前回発表予想の上限値を上回る見込みであります。

## （2）営業利益

上記のとおり、ITツール事業及びITサービス事業の売上高拡大並びにADの売上高の寄与により売上高は業績予想値の上限を上回る見込みであります。営業利益は、既存のITツール事業及びITサービス事業にかかる販売費及び一般管理費が計画どおりに推移したものの、ADの販売費及び一般管理費が計画値に加算され、さらに、AD取得費用等を計上したことにより、前回発表予想のレンジ中央値となる見込みであります。

なお、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、現段階では「未定」としておりますが、黒字となる見込みであります。

以上